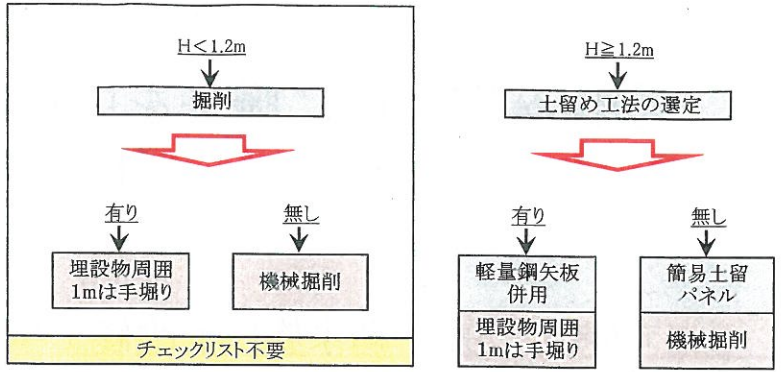


掘削作業フロー (管路掘削)

1. 準備工
・現地の確認と施工条件を考慮し必要な計画を立てる

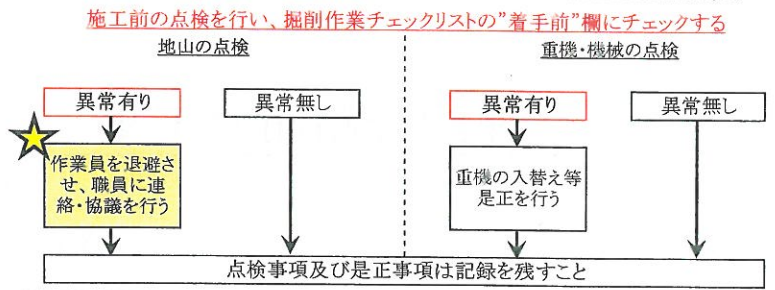
- 掘削深さの確認
- 既設埋設物及び支障物の確認
- 掘削作業計画書の作成



以上を踏まえて、掘削作業計画書を作成し、全作業員に周知及び職員の承認を得ること

2. 掘削
・必要な資材を手配し掘削を開始する

- 始業前点検
- 立入禁止措置
- 掘削

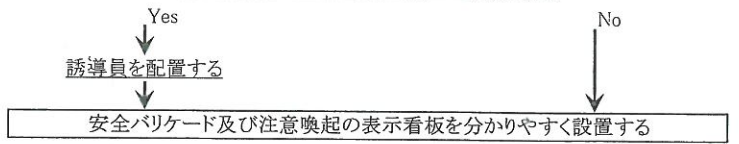


施工前の点検を行い、掘削作業チェックリストの”着事前”欄にチェックする

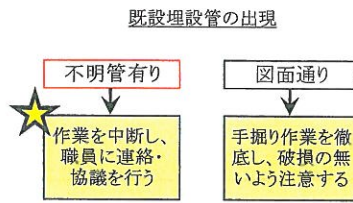
地山の点検

重機・機械の点検

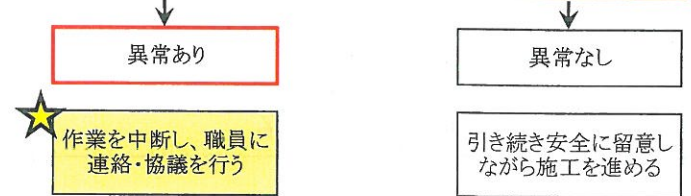
道路上もしくは道路にはみ出して作業を行う



重機オペと手元作業員との合図確認を行いながら掘削を進める

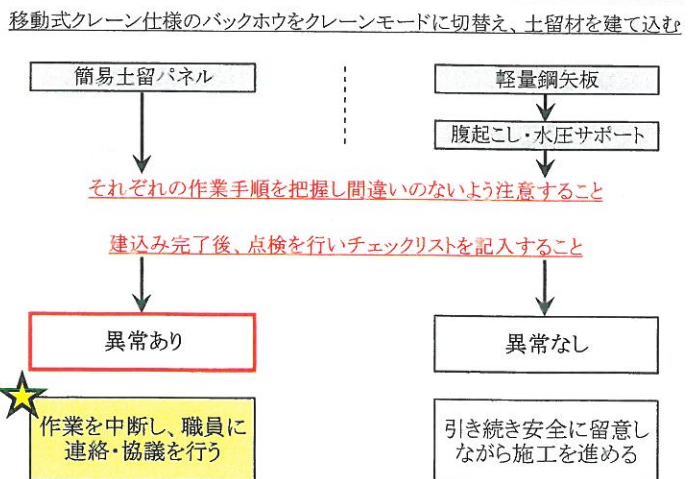


施工中の点検を行い、掘削作業チェックリストの”作業中”欄にチェックする



3. 山留工
・条件に適合した土留材を使用すること

- 土留材の建込み (H ≥ 1.2m)



移動式クレーン仕様のバックホウをクレーンモードに切替え、土留材を建て込む

それぞれの作業手順を把握し間違いのないよう注意すること

建込み完了後、点検を行いチェックリストを記入すること